



# 不倫人妻調教物語



## 杉原京子編(4)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。  
しかも、M女調教プレイを繰り返していた。  
夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。  
英輔は、京子を問い詰め、不倫があったことを確認する。  
それと共に、普段清楚な京子の淫らな姿に性的興奮を覚えた。  
M女の欲望を抑えつけられない京子は、本格的な調教プレイを英輔に切望してきた。

解説の視点

京子は一心不乱に  
英輔のペニスを  
しゃぶった。



ああん

燃え上がった  
欲情を消すことは  
できなかった。



しゃぶ

しゃぶ

硬直した夫の  
ペニスを味わいたくて  
たまらなかった。



しゃぶ

しゃぶ



ああ、縄で  
打ってください！

調教して  
欲しいです！！

M女の本性が  
理性を消し  
去っていた。



ご主人様の  
おチンチン、  
美味しい

れろ

れろ

英輔は、繩を鞭に見立てて、京子に打ち付けた。

英輔にとって、鞭打ちは初めての行為だったが、

独特の高揚感を感じていた。

とぼらず、しつかり舐めろ

妻を虐めることで、ペニスは硬直度をさらに増していった。

おチンポ、入れていいですか？

そんなに欲しいのか？

入りたい！入りたいです！！

妻を隷属的に扱うことは、英輔の自尊心や征服欲をも満たす行為だった。



京子は英輔に  
またがると、自ら  
激しく腰を振った。

英輔のペニスを  
膣肉で献身的に  
愛撫する。

そんな妻の淫猥な姿に、  
英輔の欲情はさらに  
たかぶっていった。

ああ、ご主人様  
おチンチン、嬉しい！

おマンコで  
ご奉仕できて  
嬉しいです！

ゴッ  
ゴッ  
ゴッ

ゴッ  
ゴッ  
ゴッ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ  
ちゅ



京子は、自身をさらけ出すことに躊躇がなくなっていた。

むしろ、我慢ができなかった。

英輔に、M女である自分をもっと知って欲しいとすら思っていた。

アナルプラグでお尻も虐めてください！



これか？



アナルもチンコ好きなんて

本物の変態じゃないか

英輔は、京子の身もだえる姿に高い興奮と達成感を感じていた。

ああ、京子は本物の変態穴女です！

ごめんなさい。ごめんなさい。

穴いじりされるのが、好きなんです！





マンコが凄い  
締まってくる！

感じまくっ  
てるな

アナルを刺激  
することで、膣肉が  
強烈にペニスを  
締め付けてきていた。

うわっ！  
あっ！  
うっ！

プラグを咥え込む  
アナルの卑猥さも、  
英輔に性的興奮を  
与えていた。

アナルも  
マンコも  
気持ちいいです！

ああ、  
幸せです

あ

うあ

あ、あ

う

う



英輔は、京子を肉便器にする事で、自分が興奮と快感を得られると気づいていた。



色んな男に犯されるのを想像して興奮するんだな

はい！でも、ご主人様にご奉仕するのが一番嬉しいです！！

ああ、俺も愛しているぞ

嬉しい！嬉しいです！！

他の男に抱かせることで、京子への愛が強まるのだった。

俺にか？

そうです！大好き、愛しています！喜んでもらいたいです！

英輔は、  
新しい自分を  
解放した気持ちに  
なっていた。

普段ならば、  
遠慮がちな性的要求も  
することができた。

たくさんの男に  
犯されているところを  
想像していいぞ

いいんですか？

むしろ、過激な要求こそが、  
自分たち夫婦の営みの  
しつくりとくる行為に  
思えていた。

ああ、ご主人様に  
喜んでもらえるなら、  
たくさんの男に  
犯されます！

このマンコに、  
色んなチンコが  
入っているのを  
想像すると、俺も  
興奮する

よし、もつと  
肉便器っぽく  
してやろう

英輔は、京子を  
椅子に固定した。

今までこのような  
プレイはしたこと  
なかったが、

何をすれば、京子が  
喜ぶか、英輔は  
理解していた。

ギョ  
ギョ

ギョ  
ギョ

ああ、

は、あ、

ギョ  
ギョ

ギョ  
ギョ

ほら、  
この状態で駅前に  
放置してやる！

たくさんの男が、  
お前の肉便器マンコに  
チンコ挿入して  
いくからな！

うわ！  
あつ！  
がつ！

アナルもマンコも、  
チンコ奉仕の  
穴玩具だ！

京子は、催眠術に  
かかったように、  
英輔の言葉で  
操られていた。

ああ、  
ああ

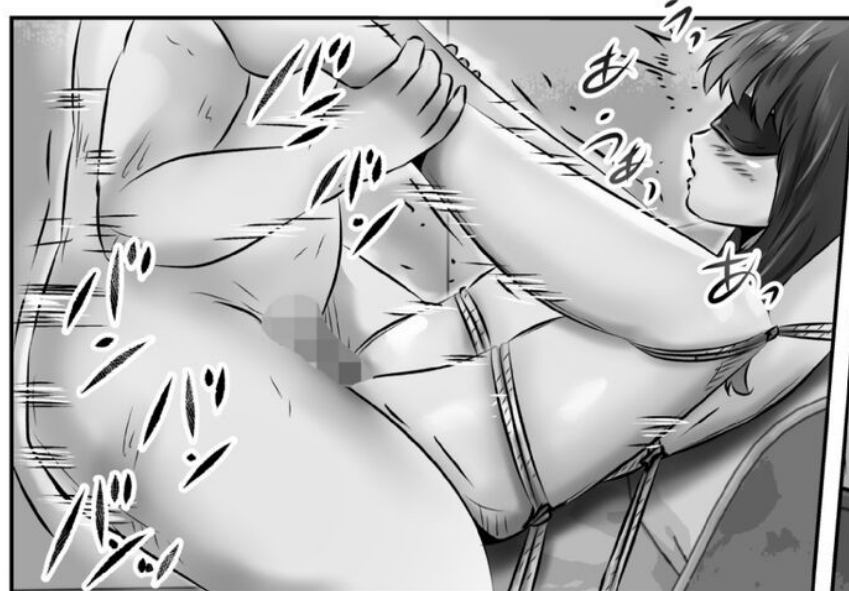


ああ！  
太い！  
熱い！  
ああっ！！

京子を言葉で責めると、英輔自身の興奮も高まった。



次々、新しいチンコが入ってくるぞ！



ペニスは硬直し、熱く、巨大化していった。



うわっ！  
あっ！  
凄い！

乱れる妻の姿に欲情し、退廃的な喜びが心身を支配していった。

一人が射精したら、すぐに他の男がチンコを挿入してくるぞ！



ああ!!  
あつ!!

英輔の言葉は、  
京子の心と体に  
深く浸透していった。



大量に中出しされた  
精子が、淫乱マンコ  
から溢れているぞ!



ご主人様、  
ご主人様は  
見てくれているの!?

ああ、俺は肉便器京子が  
犯されてるのを  
見て楽しんでるよ

京子は、英輔に対し、  
遠慮なく愛情を求めた。  
それは、今まで経験の  
ない行為だった。



通行人に見られながら、  
ただの穴として  
使われているんだ!

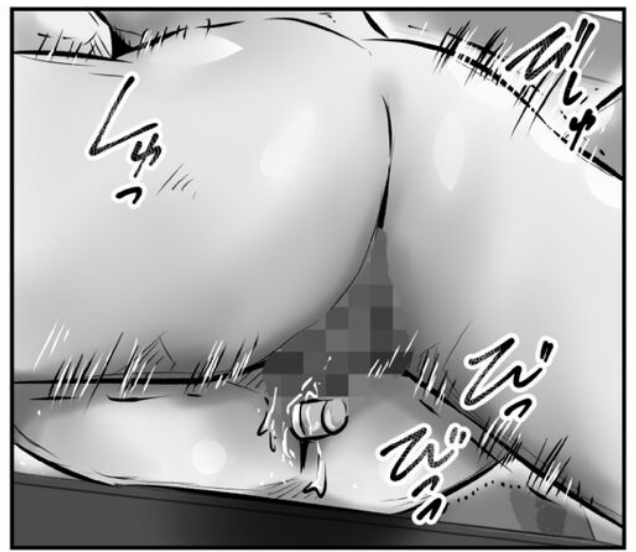
架空の世界が現実の  
ものに感じ、京子の  
性的快感度は増加し  
続けていた。

ああ、  
凄く感じる!

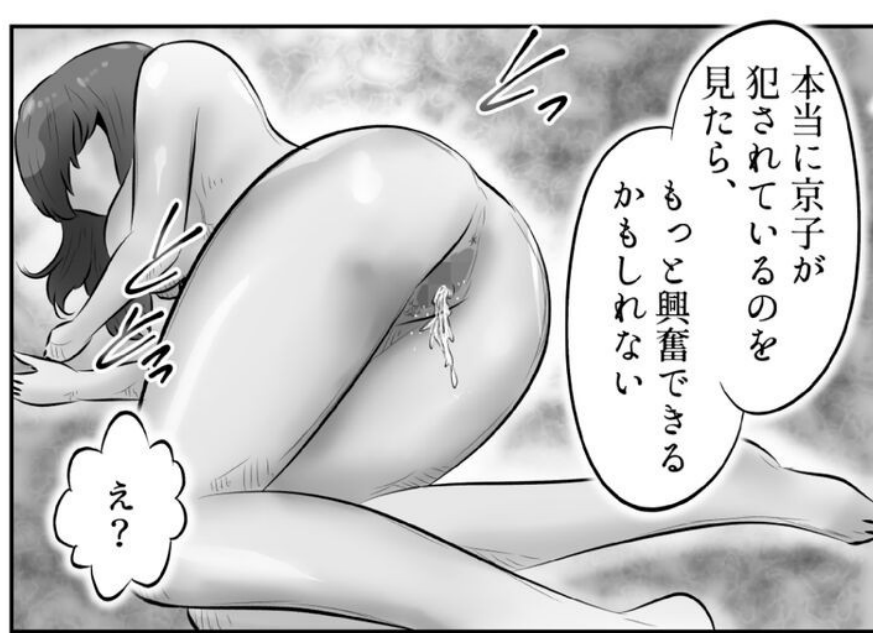


英輔は、自分でも信じられない程の性的興奮に包まれていた。

10代や20代でも感じたことのない興奮状態だった。



限界まで硬直したペニスを京子の奥深くに挿入し、果てた。



# 不倫人妻調教物語



## 杉原京子編(4)



前回までのあらすじ

36歳の人妻、杉原京子(すぎはらきょうこ)はジムのインストラクターの速水良樹(はやみよしき)と不倫関係になる。しかも、M女調教プレイを繰り返していた。夫である杉原英輔(すぎはらえいすけ)はその事実を知り、ショックを受けたが、それ以上に妻が犯される姿を想像することで興奮する自分に驚いていた。英輔は、京子を問い詰め、不倫があったことを確認する。それと共に、普段清楚な京子の淫らな姿に性的興奮を覚えた。M女の欲望を抑えつけられない京子は、本格的な調教プレイを英輔に切望してきた。

京子の視点

ああ、嬉しい。  
おチンチンが凄く  
硬くなってる。

ああん



英輔さんが  
感じてくれて、  
凄く幸せ。



おチンチンが  
欲しくて  
たまらない。



いっぱい  
ご奉仕したい。

ああん

ああん



ああ、縄で  
打ってください！

調教して  
欲しいです！！

夫に調教されたい。  
欲望を止められない。



ご主人様の  
おチンチン、  
美味しい

ああん

ああん

ああっ！  
痛みが心地良い！



夫に鞭打たれる  
ことで、余計に  
ご奉仕したくなる。

穴玩具として、  
喜ばせたいと思う。

さぼらず、  
しっかりと舐めろ



は、はい。  
しっかりとご奉仕  
させていただきます

はあ  
はあ

おチンポ、  
入れて  
いいですか？



そそり立った  
おチンチンを体の  
奥まで飲み込みたい。

そんなに  
欲しいのか？

入りたい！  
入りたいです！！

自分の淫らな肉で  
快感を感じて欲しいと  
願ってしまう。



ちんぽ  
ちんぽ

凄い！  
物凄くおチンチンが  
熱い！

お腹の中で暴れている！  
興奮してくれている！

ゴッ  
ゴッ

ゴッ  
ゴッ

こんなの初めて。  
嬉しい……

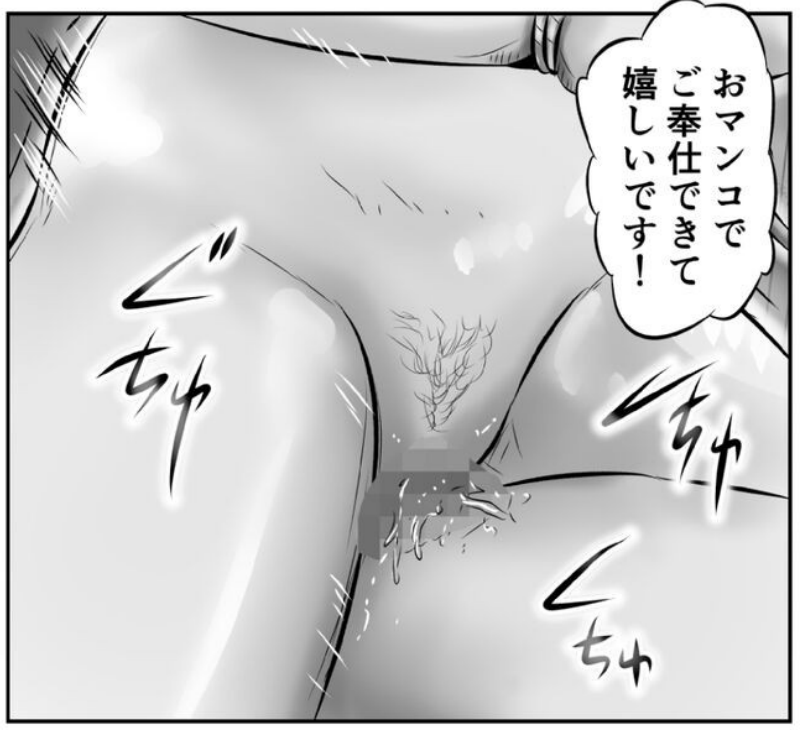


ああ、ご主人様のおチンチン、嬉しい！



ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ



おマンコで  
ご奉仕できて  
嬉しいです！

ちゅ  
ちゅ

ちゅ  
ちゅ

ああ、いっぱい入ってる！

嬉しくて、マンコ涎が止まりません！

こんなに感じるの、初めてかもしれない。

速水さんとは感じられない心地よさがある。

後ろからも犯してやろうか？

お願い！  
お願いします！

もっと、もっとこの幸せを感じていたい……

凄い幸せ、ああ！  
あああ！

あああ……



恥ずかしい姿を  
見て欲しいと  
思ってしまう。

そして、興奮して  
欲しい……

もっと愛して  
欲しい……

アナルプラグで  
お尻も虐めて  
ください！



これか？



ああ、  
京子は本物の  
変態穴女です！

ごめんなさい。  
ごめんなさい。



穴いじり  
されるのが、  
好きなんです！



アナルも  
チンコ好き  
なんて

本物の変態  
じゃないか

ああ、  
夫に調教される  
日が来るなんて……、  
嬉しい……



マンコが凄  
締まってくる!

感じまくっ  
てるな

夫にアナルを  
弄られながら、  
おマンコを犯して  
もらう。

うわっ!  
あっ!  
うっ!

それが、こんなに  
気持ちよくて、  
幸せに感じるなんて……

アナルも  
マンコも  
気持ちいいです!

ああ、  
幸せです

あ、あ、

うあ、

あ、

う、

う、

う、

う、

う、

う、

ああ、夫に罵られ、辱められると、凄く感じてしまう。



色んな男に犯されるのを想像して興奮するんだな

はい！でも、ご主人様にご奉仕するのが一番嬉しいです！！

ああ、俺も愛しているぞ



嬉しい！嬉しいです！！

私への特別な愛情を感じてしまう。もつと愛されたいと思ってしまう。

俺にか？

そうです！大好き、愛しています！喜んでもらいたいです！



彼が喜んでくれる。  
感じてくれる。  
受け入れてくれる。

それがとても  
嬉しい。  
安心できる。

いいんですか？

たくさんの男に  
犯されているところを  
想像していいぞ

本来の私を  
隠さなくていい  
のが心地よい……



このマンコに、  
色んなチンコが  
入っているのを  
想像すると、俺も  
興奮する

ああ、ご主人様に  
喜んでもらえるなら、  
たくさんの男に  
犯されます！

よし、もつと  
肉便器っぽく  
してやろう



ああ、おマンコ丸出し！  
本当に、肉便器に  
された感じがする！！



穴だけの存在に  
なつたと想像すると、  
凄く興奮してしまう……



うわ！  
あつ！  
がっ！

アナルもマンコも、  
チンコ奉仕の  
穴玩具だ！



ほら、  
この状態で駅前に  
放置してやる！

たくさんの男が、  
お前の肉便器マンコに  
チンコ挿入して  
いくからな！



色んなおチンチンが  
挿入される。  
その想像だけで、  
イッてしまいそう……



たくさんの人に  
犯されたいと  
考えてしまう。



次々、  
新しいチンコが  
入ってくるぞ!



マンコを奉仕道具  
にしたいと  
願ってしまう。



うわっ!  
あっ!  
凄い!

一人が射精したら、  
すぐに他の男が  
チンコを挿入  
してくるぞ!

そして、  
夫に喜んで  
もらいたい……



ああ!!  
あつ!!

ああ! 凄い!  
こんなに感じる  
なんて!



大量に中出しされた  
精子が、淫乱マンコ  
から溢れているぞ!



ご主人様、  
ご主人様は  
見てくれているの!?

ああ、俺は肉便器京子が  
犯されてるのを  
見て楽しんでるよ

だけど、一番欲しいのは  
夫の愛……。  
ああ、愛して欲しい……



通行人に見られながら、  
ただの穴として  
使われているんだ!

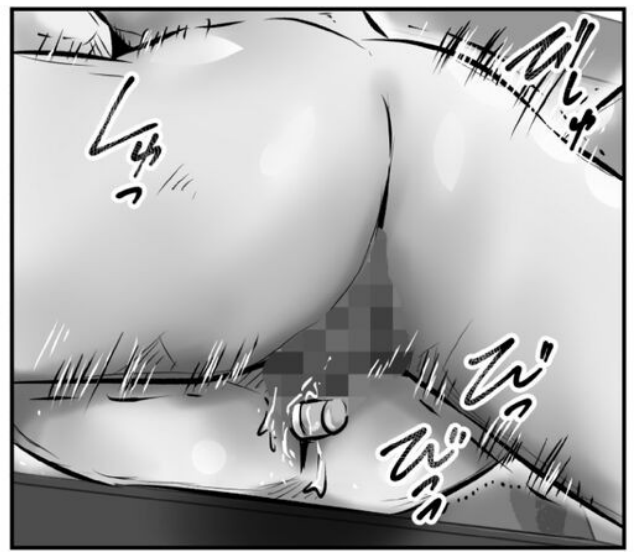
本当に、何人  
もの人に犯されて  
いるみたい!!

ああ、  
凄い感じる!

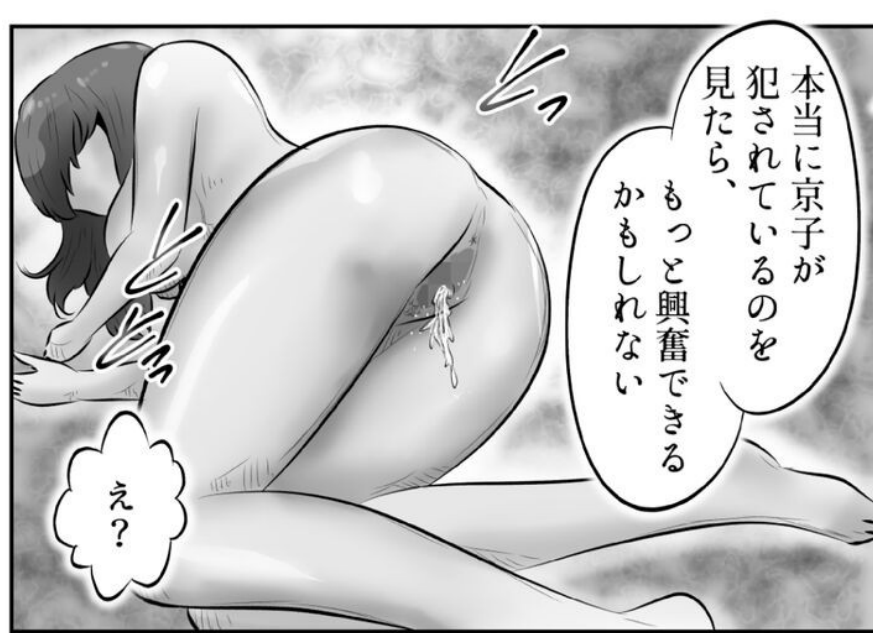


おマンコが  
ジンジンする！  
全身がおマンコに  
なったみたい！

こんなの初めて！  
夫じゃないみたい！！



凄い！ 本当に凄い！  
信じられない！！



え？

本当に京子が  
犯されているのを見たら、  
もつと興奮できる  
かもしれない



凄かったな

喜んでもらえて  
嬉しい

こんなに  
感じたの、  
生まれて  
初めて……



わかった

……あなたが  
喜ぶなら、いいけど。  
あなたにも  
参加して欲しい……



速水として  
いるところを見ることは  
できるかな？



するさ。  
そうすれば俺から  
訴えられる可能性が  
減るからな

もしかして、もつと  
感じるの？  
できるのかしら？  
私、我慢できない……



でも、速水さんが  
承諾するかしら？